


# カフェインは合法ですか？

Is caffeine legal?



カフェインは合法ですか？

◆◆◆◆◆ Is caffeine legal? ◆◆◆◆◆



援助交際は初めてというシヤロちゃん。二万という額を提示されたが  
エッチに不慣れだから、小柄で胸も小さいから、というのを理由にして  
強引に一万に値切って、五千円追加でバイト先の制服を着てもらった。

お嬢様学校に通う優等生の相場がいくらが妥当かわからないけど  
一万五千円は安売りしすぎでは。ぼったくられるの覚悟で財布には  
かなり余裕もたせてきたというのに拍子抜けだ。




わっ

ガバッ



制服の下はノーブラノーパンで、とお願ひしていたので  
早速、約束を守ってくれてるかどうか確認させてもらおう。  
恥じらう姿が新鮮で懐かしい。

……喫茶店でシャ回ちゃんがバイトをし始めた頃。  
兎耳を恥ずかしがりながら働いている姿を眺めて  
あの新人さんはノーパンの羞恥に悶えてるのだと  
妄想しながら飲むハーブティーは格別だった。

A blonde anime girl with large breasts and a surprised expression. She is wearing a white maid-style dress with a black collar and a white headband with a flower. Her eyes are wide open, and her mouth is slightly agape. The background is a simple, light-colored gradient.

今まで風俗にも行ったことなかったので女の子の胸やアソコを生で拝むのはこれが人生初である。匂いを嗅いだり舐めてみたかったのだが風呂に入っていないからダメだと拒否されてしまった。

甘味処横の物置を改造したと思わしき「この建物には台所やトイレはあるものの風呂が付いてないようだ。ついでに「この街にはラブホの類が近辺に一切ない。」



あー!!

ははは

まあ!!

にっ  
にっ

A blonde anime girl with large blue eyes and a surprised expression. She is wearing a white maid outfit with a black collar and a white apron. Her breasts are large and prominent. There is a red, pixelated mark on her right thigh. The background is a simple, light-colored wall.

硬く張りつめた肉棒の先端を割れ目に押し付ける。  
まだゴムは付けてないのでシャロちゃんが慌てるが、  
これはペッティングだからと大丈夫だと説明する。

慣れてるから安心して任せてと言ったら  
渋々なんとか納得してもらえた様子。  
実は初めてなんて今さら言い出せない。





びっ

ガッ

ぐぐ

ぐぐ

んん



亀頭の先端から滲み出る穢れた先走り汁を  
シャロちゃんの大それた場所へ執拗に塗り込む。

それは愛撫というより、自分の体液を少しでも  
相手に胎内に注ぎ込みたい変態的要求からだ。



びっ


びっ

びっ

いっ

すっ

すっ



先端で感じる粘膜の感触の気持ちよさに興奮してしまい  
うっかり押し込み過ぎて処女膜らしき抵抗に行き当たる。  
処女かどうかは教えてくれず不安だったので感激する。  
やっぱり記念すべき初体験は避妊具なしで結ばれたい。

仲良くなれるかもしれないチャンスを棒に振って  
シャロちゃんに嫌われるの覚悟で約束を破るか、  
土下座して有り金積んで再交渉すべきか……。

A blonde anime girl with large breasts and a maid outfit is shown in a state of distress. She has a bloody injury on her right leg. A hand is visible on the right side of the frame, possibly holding her leg. The background is a simple, light-colored wall.

「まだ緊張してるみたいだから本番する前に  
もうちょっとだけ中をほぐしておくね」

無理がある言い訳を口にしてシャロちゃんの  
返事を聞く前に強引に生ハメさせてもらおう。





おっぱい

おっぱい

おっぱい



慌てて抵抗しようとするシヤロちゃん。もう遅い。  
悲鳴あげるのもお構いなしに一気に処女を頂く。

逃がれようと身を振るシヤロちゃんを力づくで  
押さえつけながら奥まで挿入してるとなんだか  
まるでレイプしてるみたいなお気分になってくる。





ぐわる


もみ

むにゅっ

いたい!!

ぬいてえ!!

ギッ  
チッ



激しく腰を動かしたい衝動が沸き上がるのを  
彼女の控えめな胸を揉みしだきながら堪えるが  
つつい手に余計な力が入ってしまった。

興奮しすぎたせいかな、ほんの少しだけ膣内に  
精液を漏らしてしまう。これはさすがにまずい。  
この強姦行為をどう誤魔化そうか必死で考える。



かぐ


あ

はあ

ふわっ

はあ

ぢゅぽっ



暴発寸前の肉棒を急いで膣内から引き抜く。  
もっと長い時間、密着して粘膜ごしの体温を  
ナマで感じていたかったが限界だ。

「ゴメンね、痛かった？ 慣れてない子の場合  
本番でゆっくり挿入するよりも、事前に手早く  
広げておいたほうが痛くないって聞いたからさ」





「前戯は」のへんにして、これからセックスするけど  
シャロちゃん大丈夫？ 平気そう？」

「……無理。こんな痛いなんて聞いてないし」

「まだ初めてなんだし無理しないほうがいいか」

無断で生挿入して処女を乱暴に奪ったことについて

怒り出さないかと内心で冷や冷やしていたのだが

苦痛から解放された直後でまだ放心状態のようだ。

「こ」はシャロちゃんが冷静になる前に退くべきか。



「これじゃあ今日はお金はあげられないけど、

来週あたりもう一回チャレンジしてみようよ」

「……え？ちよつと待って、それじゃ困ります！」

途端にえらく焦った様子を見せるシャロちゃん。

この子は本当に金に困っているのだろうか。この後

別の男に援交を持ちかけられたりしても困るな。

フルールのストーカー

自称小説家


以前、喫茶店の常連仲間のある女性から聞いたのだが、シヤロちゃんにはカフェインを摂取すると発情するらしい。眉唾な話だが、一応カフェインの錠剤を用意してある。

「そうだ、カフェイン錠には鎮痛効果あるらしいから  
試しにこれ飲んでみたらどうかかな」

「あ、危ないクスリじゃないでしょうね……」







効果は靚面というか効きすぎてドン引きするほど。  
キスはいくらお金積まれてもダメとか言ってたのに  
濃厚なファーストキスを無料サービスしてくれた。

「先輩になら何されても構いません☆」  
もう何を言ってるのかわからない。先輩って誰？  
聞き捨てならないが聞かなかつたことにしよう。





気をとりなおし続行。制服のままが  
よかったけど服が汚れるのはダメと  
いうので服を脱がしていく。

それにしても、いくらお金ないからって  
なんで急に援交しようと思ったのやら。  
その辺「あまり詮索しないであげてね」と  
ある人物から念入りに釘をさされたが。

キザッ

プルッ

ッ





前にバイト帰りのシヤロちゃんを尾行したら  
隣の甘味処の店員さんから呼び止められて、  
その時は通報されることを覚悟した。

なぜかその店員さんから「シヤロちゃんがお金に  
困ってるみたいだからサポートしてあげて」と  
唐突に援助交際の斡旋をされて今に至る。



カクッ  
ハ

ア...

おれん

ぴん



肉棒を下腹部に押し付けた途端、怯えた表情に。  
ドーピングでも恐怖が払拭しきれないようだ。

援交で名前も知らない男相手に処女捨てちやう  
ビッチにはちよっとお仕置きをしてやらねば。  
趣味でバイトしてるとどこぞのお嬢様だとばかり  
思い込んでたのでいろいろショックだったし。





ぐわん

!!

んん

んん

おん



「今日はゴム付けないでしようか。」

「そのほうが早く終わるからさ」

「え、でも赤ちゃんできたら……」

「中には出さないから安心して」(大嘘)




きゅっ

ん

んんんんん

ん

ぬっ



さっきほんのちよっと中に出したときには気付かれて  
なかったし、こっそり膣内射精してもバレないかも。

カフェインで酩酊状態の今のうちに押し切ろう。

シャロちゃんは隣の甘味処の店員さんから  
事前にピルを借りて服用しているらしいし。  
あの店員の言葉を信用していいのか不安だが。



ズン  
ジュン

あはは!!

あはは!!

アハハ

あはは!!



今度はゆっくりと挿入していく。  
激しく動くとすぐにイッてしまいそう。

約束では一回射精したら終わりだし、  
無理に二回目するわけにもいかない。  
なるべく時間を引き伸ばさなきゃ損だ。



びゅん

んんん!!

グ  
グ  
グ

ドク

みちい



時間かけるつもりだったか我慢の限界に。  
動かしながら射精すれば誤魔化せるか？

「お腹の中、アツいっ……！」

「それはセックスが気持ちよくなり始めてる  
兆候だから、少しペースを上げていくね」





スリュッ

ひゃん

あんっ

や

あま

ずん

ずん



「や、まだ痛いから激しくしないでっ」  
よかった。なんとかバレてないようだ。

出しながら腰を動かすと気持ちがいい。  
射精が止まらず萎える気配も全くない。

はあ

はあ

ぷるっ

ツツッ  
ポッ





かなりの量の精液を出した後だけに次の発射までかなり時間かかったが早漏と思われず済んだはず。

量的に二、三回分は中で出した気がする。  
溢れた分は拭き取って証拠隠滅しなきゃ。

ふたふた

んん

びゅるん

ドク





一応、約束通りに外出してフィニッシュ。

一万五千は安すぎだから五千円オマケしておこう。  
もつとあげてもいいが渡しすぎても怪しまれそうだ。

シャロちゃんは失神状態で動けないようだったので  
物置小屋を出た後、隣の幼馴染の店員さんに  
終わったことを告げて後を任せるのだった。



後日、内緒で中出したのがバレて文句を言われる。  
それ以降シャロちゃんの状態が露骨に冷淡になって  
「お小遣いくれなきや別の男に援助してもらおうから」  
と脅され、金だけ奪られる日々が続くことに……。

次回

ツインテールお嬢様と慰安訓練





シヤロちゃん横暴に逆らえないまま指一本  
触れさせて貰えず悶々としてるところに  
甘味処の店員が耳元で怪しくささやく。

「意地悪なシヤロちゃんに仕返ししたくない?」

謎の提案と共に援助交際の斡旋で紹介された  
リゼという少女。彼女とシヤロの関係とは?

